



150周年

令和5年度 十和田市立三本木小学校 学校だより

令和6年3月26日(火)

杉の子

NO. 11

文責：校長

十和田市東三番町36-1
TEL 23-7178
特別支援教育センター
TEL 23-9553

旅立ちの日

3月21日(木)、第137回卒業証書授与式を行いました。卒業式は、小学校生活の中で最大の行事です。独特の緊張感が漂う中、卒業生は、今までお世話になった全ての人へ感謝の気持ちを込めて式に臨みました。その姿は150周年の最上級生としてふさわしいものであり、この一年間のがんばりを見てきた私にとっては、大きく成長した姿をあらためて感じる事ができた旅立ちの日となりました。



式辞では「『吐く』という文字と『叶う』という文字について考えながら、夢を叶えるためには、マイナスの言葉ではなく、プラスの言葉を使っていくことが大切であること」「『夢なきものに理想なし 理想なきものに計画なし 計画なきものに実行なし 実行なきものに成功なし ゆえに、夢なきものに成功なし』という吉田松陰の言葉」を話しました。これからも、数々の不安・悩みに打ち勝ち、目標に向かって努力することで、笑顔のままで心身共に健やかに成長してほしいと願いを込めてお話をしました。

また、在校生代表として出席した4・5年生の態度も立派でした。精一杯の呼びかけをし、歌を歌う姿からは、卒業をお祝いしようという気持ちが伝わってきました。「150周年のすばらしい卒業式にしよう」と心をひとつにして取り組む姿は感動的であり、このように成長した子供たちの姿とともに今年度を締めくくることができることを幸せに思います。

4月からの令和6年度は、子供たちが、更に期待に胸を膨らませ、希望や夢をもって毎日を過ごしていくことができるよう、三本木小学校職員一同、力を合わせて取り組んでまいりたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、これまで同様、ご理解ご支援を賜りますようお願いいたします。

今年度一年間のご協力、大変ありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。

6年生とふれあう会

2月29日（木）に、「6年生を送る会」が開催されました。第1部は、各教室で「6年生とのふれあいタイム」が行われ、第2部は、全校が講堂に集まり、在校生からは「呼びかけと歌」、そして6年生への「エール」を、6年生からは、お礼のメッセージ」を贈りあいました。児童会活動の中で、子供たち同士が全校規模で、相手が喜んでほしいと思いながら活動する行事の中でも一番大きな行事です。この大切な行事を成功させてくれた、4・5年生の実行委員の皆さん、そして、お互いを大切に思いながら取り組んだ全校の皆さん、素晴らしいかったです。4年ぶりに全校が集まって、6年生の卒業を祝うことができた、素敵な時間でした。



鍋っこ団子いただきました！

2月29日（木）に三小地区子ども・高齢者部会の方々から、卒業のお祝いとして、6年生や職員に鍋っこ団子をいただきました。みんなとてもおいしそうに笑顔いっぱい食べていました。素敵なプレゼント、ありがとうございました。



キラキラ王国

2月28日（水）に2年生が1年生を招待する「キラキラ王国」が開かれました。

2年生が考えたゲームで1年生が楽しそうに遊んでいました。

体育館がキラキラした素敵な空間になっていました。

1年生も2年生もとても成長した姿をみせていました。



能登への募金活動

子供たちからぜひ、「能登半島地震支援募金」をしたいという訴えがあり、三本木小学校では、環境ボランティア委員会を中心に、2月7日（水）から2月9日（金）までの三日間、募金活動を行いました。皆様のご協力のおかげで、合計49,804円が集まりました。子供たちから「何かできることはないか」という気持ちで、行ったこの募金活動の思いが届いてくれればと思います。ご協力ありがとうございました。

時計をいただきました

3月5日（火）に、三小コミュニティ協議会から講堂用の時計をいただきました。三本木小学校創立150周年のお祝いとして寄贈していただきました。当日は、大巻会長様はじめ、副会長の方々がおいでになり、届けてくださいました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



雑巾をいただきました

3月7日（木）に、十和田市内の老人クラブ「大学通り老人会」様から、たくさんの雑巾をいただきました。本校へのご寄贈は、10年以上も続いているものです。当日は、副会長様がおいでになり、届けてくださいました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

